

9月定例会の報告

9月定例会は、8月28日から9月25日までの日程で開催されました。

定例会初日には、諸般の報告6件、監査報告3件、報告4件、人権擁護委員の推薦についての諮問3件、令和4年度岩国市一般会計歳入歳出決算の認定についてなど認定15件、令和5年度岩国市一般会計補正予算（第4号）など15議案、議員提出議案が2議案、請願が1件上程されました。

議決を要する36の案件のうち、諮問3件が可決され、認定15件、議案15件、請願1件がそれぞれ、経済常任委員会、教育民生常任委員会、建設常任委員会、総務常任委員会に付託されました。議員提出議案「岩国市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例」及び「錦帯橋の日を10月1日に定める決議」は全会一致で可決されました。

一般質問は9月6日から11日までの4日間の日程で23人の議員が登壇し、「米軍岩国基地問題について」、「次期市長選挙について」「次世代に引き継ぐまちづくりについて」、「将来を見据えた財産管理について」等、活発な議論が交わされました。

9月13日から19日の4日間の日程で経済、教育民生、建設、総務常任委員会が開催され、付託された議案について慎重な審査が行われました。

最終日には、各常任委員会の委員長から、委員会に付託された議案の審査経過と結果について報告があり、認定第1号を除く認定14件が全会一致で認定され、議案15件の全てが、全会一致で原案のとおり可決されました。認定第1号「令和4年度岩国市一般会計歳入歳出決算の認定について」につきましては、賛成多数で認定されました。

なお、請願「インボイス制度の実施中止を求める意見書を政府に送付することを求める請願」については、総務常任委員会より継続審査の申出がなされ、承認されました。

続いて、議員提出議案が2議案上程され、「本郷町・美和町における産業廃棄物処分場建設に反対する決議」は全会一致で可決され、「健康保険証の廃止を延期し、今の健康保険証の存続を求める意見書」は賛成少数で否決されました。会議に付された事件が全て審議されたので、閉会しました。